ふれあうナカマ　育む　見守る　ちょっと近くない？

ふれあうナカマ　育む　見守る　えっ？

いいね小学校

地域再発見

歴史、店を調べマップ作り

広瀬小学校では、生活科・総合的な学習の時間で、学級ごとに課題を設定し、自分たちの学びに意欲的に取り組んでいます。特に6年生はこれまでの経験を生かし、「地域のためにできること」を考えながら活動しています。

私たち2組のテーマは「広瀬の知らない世界」。地域のあまり知られていない歴史や店を調べ、地域の魅力を再発見しようと活動しています。最終的に調べたことを地域マップにまとめ、再発見した地域の魅力を伝えたいと考えています。

地域の方にアンケートを行って、おすすめの店や場所を聞いたり、歴史に詳しい方をゲストティーチャーとしてお招きしたりと、インターネットや本などでは調べきれない情報を手に入れ、内容の充実を図っています。

地域を歩いての調査が中心なので大変ですが、温かく声をかけてくれる地域の方や協力してくれる方に、たくさんお会いすることができました。出会いに感謝し、地域の役に立つマップを作成できるようにしたいです。

学校を少し離れるだけで、多くの歴史的名所を見つけることができます

編集委員　舟山知憲、山川匠実、近藤真帆、早坂朋恵、前沢華花、武藤かえで（6年）
指導教諭　村越郁哉

広瀬小

学校名　仙台市立広瀬小学校
所在地　仙台市青葉区下愛子二本松40
電話　022（392）2208
校長　黒田　章博
児童　597人

四季折々の蕃山

広瀬小では、教室の窓から蕃山がとてもきれいに見えます。春の新緑から夏は緑色、秋は色鮮やかな紅葉、冬は真っ白な雪が積もり、四季折々の表情を見せてくれます。私たちは6年間、この山に見守られ毎日を過ごしてきました。中学校入学に向けて不安なこともありますが、この蕃山を背に力強く毎日を過ごしていきたいと思います。

次回は
根白石小（仙台市）
東根小（角田市）

宮小

学校名　蔵王町立宮小学校
所在地　蔵王町宮井戸井33
電話　0224（32）2004
校長　石塚　一江
児童　195人

相撲で礼儀学ぶ

宮小には校庭に屋根付きの土俵があり、毎年、校内相撲大会が行われます。各学年で予選会をして4人の代表を決め、男子も女子もまわしを締めて、この土俵で「横綱」の座をかけたトーナメント戦をします。体育の授業にも相撲があり、相手への礼儀や取組の作法など、勝ち負けだけでなく、相撲を通していろいろなことを学びます。

訓導追悼式

小野先生の教え受け継ぐ

毎年7月、宮小学校では「小野さつき訓導追悼式」が行われます。「訓導」とは、今の言葉で「先生」を意味します。小野さつき先生は今から97年前、宮小で初めて先生となり、クラスに60人以上もいる4年生の担任となりました。その年の7月7日、小野先生は図工の授業のために、白石川に4年生を連れて行きました。その中の3人が川でおぼれてしまう事故が起きてしまいました。何とか2人を助け出しますが、残る1人を探すために再び川に飛び込み、その1人とともに命を落としてしまいました。

小野先生をたたえるため、毎年4年生が、白石川の近くにある記念碑のそうじをします。追悼式当日には、4年生の代表が作文の発表をして、全校で「花咲く墓標」や「小野訓導の歌」を歌います。この話をもとにして作られた古い映画を、追悼式で見ることもあります。

小野先生が亡くなってまもなく100年。これからも宮小では、小野先生の尊い行いとその教えを受け継いでいきます。

歌の一節より「あなたの命が教えた愛は　みんなの胸の奥底に　生きております小野先生」

編集委員　佐藤悠生、樽見夢風、丹野真依、古山和真、山家凰（6年）
指導教諭　庄子隆洋